

若者の意識調査

～ 調査へのご協力をお願い ～

日頃より新宿区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

新宿区では、平成 21 年度に策定した「新宿区次世代育成支援計画（平成 22 年度～26 年度）」に基づき、子どもや青少年に関する様々な取り組みを行っています。平成 26 年度には、新たな「次世代育成支援計画（平成 27 年度～31 年度）」を策定する予定です。その中で、少子化への対応やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進等が、区の大きな課題のひとつとなっています。

この調査は、少子社会に対する意識や、ご意見・ご要望などを把握することにより、新たな計画づくりの基礎資料とするために実施するものです。

調査の実施にあたっては、住民基本台帳の中から 18 歳～39 歳までの方を無作為に選ばせていただき、調査票を送付しています。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、個々の回答やプライバシーに関わる内容が公表されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

お忙しい中恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 9 月

新宿区長 中山 弘子

～ ご記入にあたってのお願い ～

- 1 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名の方についてご記入ください。
- 2 調査票はご本人がご記入ください。
- 3 回答は、選択肢の番号を選んで○印をつけていただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 4 ご回答の○印の数は、(○は 1 つだけ)、(○はいくつでも) などと表示していますので、それに合わせてください。また、「その他」を選んだ場合は、その後にある () 内に具体的な内容を記入してください。
- 5 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は、次の設問に進んでください。
- 6 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて **●月●日(●)** までにご投函ください。(切手を貼らずにお出しく下さい。住所・氏名を記入する必要はありません。)

【お問い合わせ先】

新宿区 子ども家庭部 子ども家庭課 企画係 TEL03-5273-4260

あなた自身やご家庭のことについてうかがいます

問1 あなたの性別はどちらですか。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問2 あなたの生年月を記入してください。(昭和・平成いずれかに○をして記入)

昭和・平成 () 年 () 月生まれ

問3 あなたは現在どなたと一緒に住んでいますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------|------------------|--------|
| 1. 父母 | 4. 夫または妻(事実婚を含む) | 7. その他 |
| 2. 祖父母 | 5. 子ども | () |
| 3. 兄弟姉妹 | 6. 一人暮らし | |

問4 あなたを含めて同居の家族は何人ですか。

人

問5 あなたのお住まいは、どの特別出張所の地域ですか。(○は1つだけ)

※ 地域は封筒の宛名ラベルの右下に記載されています。

- | | | | | |
|--------|--------|--------|---------|------------|
| 1. 四谷 | 3. 榎町 | 5. 大久保 | 7. 落合第一 | 9. 柏木 |
| 2. 笹笥町 | 4. 若松町 | 6. 戸塚 | 8. 落合第二 | 10. 角筈・区役所 |

問6 あなたの世帯の一年間の収入の合計額(税込み)はどれくらいですか。土地・家屋・株券などの資産売却による収入は除きます。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 200万円未満 | 5. 700万円～1,000万円未満 |
| 2. 200万円～300万円未満 | 6. 1,000万円～1,500万円未満 |
| 3. 300万円～500万円未満 | 7. 1,500万円以上 |
| 4. 500万円～700万円未満 | 8. わからない |

日常生活についてうかがいます

問 7 あなたは平日、主に何をしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1. 学校に通っている | 3. 自宅にいる |
| 2. 仕事をしている | 4. その他 () |

問 8 あなたの就労状況をご記入ください。配偶者・パートナーがいらっしゃる方はその方についてもお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	あなた	配偶者・パートナー
就労状況	1. 正規雇用 2. パート・アルバイト 3. 自営業等 4. 派遣・嘱託 5. 無職・家事 6. その他 ()	1. 正規雇用 2. パート・アルバイト 3. 自営業等 4. 派遣・嘱託 5. 無職・家事 6. その他 ()

問 7 で「2 仕事をしている」と答えた方にうかがいます。

問 9 あなたの職場にある子育て支援施策について、あてはまるものを選んでください。

(○はそれぞれ1つずつ)

	ある	実際に利用	が、利用した	制度はない	わからない
育児休業制度	1	2	3	4	
フレックスタイム	1	2	3	4	
勤務時間短縮制度(始業時間と終業時間の繰上げ・繰下げ)	1	2	3	4	
子どもの看護のための休暇	1	2	3	4	
出産退職後の再雇用制度	1	2	3	4	
子どもに対する手当などの経済的支援	1	2	3	4	

すべての方にうかがいます。

問10 あなたは、仕事と生活のバランスについてどのように考えていますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

理想	あなたの今の状態
1. 仕事を優先	1. 仕事を優先
2. どちらかといえば、家庭生活よりも仕事を優先	2. どちらかといえば、家庭生活よりも仕事を優先
3. 仕事と家庭生活を同時に重視	3. 仕事と家庭生活を同時に重視
4. どちらかといえば、仕事や自分の活動よりも家庭生活を優先	4. どちらかといえば、仕事や自分の活動よりも家庭生活を優先
5. 家庭生活を優先	5. 家庭生活を優先
6. その他 ()	6. その他 ()

問11 あなたは、毎日の生活が楽しいですか。(○は1つだけ)

1. とても楽しい 2. まあまあ楽しい 3. あまり楽しくない 4. 楽しくない

保健に関する情報や教育についてうかがいます

問12 次の①～④についてどのように情報を知りましたか。(①～④それぞれに○はいくつでも)

	教科書 学校の授業・	インターネット	テレビ	雑誌	先輩・友人から	その他	知る機会がない
①避妊について	1	2	3	4	5	7	8
②性感染症について	1	2	3	4	5	7	8
③薬物(大麻、シンナー等)について	1	2	3	4	5	7	8
④たばこが身体に与える影響について	1	2	3	4	5	7	8

問13 あなたは、次の①～④について、学校で教わったことが役に立つと思いますか。

(①～④に○はそれぞれ1つずつ)

	思う	思わない	どちらとも いえない
①避妊について	1	2	3
②性感染症について	1	2	3
③薬物(大麻、シンナー等)について	1	2	3
④たばこが身体に与える影響について	1	2	3

問14 飛び込み出産（妊娠中に健診を受けないまま、陣痛がきてから病院を突然受診し出産する）は、本人にも生まれてくる子どもにも負担が大きいことですが、なくなりません。どうしたら飛び込み出産が減ると思いますか。（〇は1つだけ）

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 学校での教育 | |
| 2. 妊娠、出産などの悩みを相談できる窓口（保健センターなど）の周知 | |
| 3. 産婦人科についての情報の周知 | |
| 4. その他（ | ） |

結婚や子育てについてうかがいます

問15 あなたは現在結婚していますか。（〇は1つだけ）

- | | | |
|-------------------|----------|------------|
| 1. 結婚している（事実婚を含む） | 2. 離別・死別 | 3. 結婚していない |
|-------------------|----------|------------|

問15で、「2 離別・死別」または「3 結婚していない」と答えた方にうかがいます。

問16 あなたは今後、結婚したいと思いますか。（〇は1つだけ）

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. したい | → (次は 問17～) |
| 2. したいが実際にはしないと思う | |
| 3. したくない | |
| 4. わからない | |

→ **問16で、「1 したい」と答えた方にうかがいます。**

問16-1 あなたが結婚したいと思う理由は何ですか。（〇は3つまで）

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 精神的に安定する | 7. 自由時間が増える |
| 2. 経済的に安定する | 8. 自由になる金銭が増える |
| 3. 社会的に認められる | 9. 家事などが楽になる |
| 4. 子どもを産み育てる環境ができる | 10. 仕事をしなくてもよくなる |
| 5. 老後の安心感が得られる | 11. その他（ |
| 6. 親からの拘束がなくなる | 12. 特に理由はない |

→ **問16で、「2 したいが実際にはしないと思う」または「3 したくない」と答えた方にうかがいます。**

問16-2 あなたが結婚しない、またはしたくないと思う理由は何ですか。（〇は3つまで）

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 生活上の制約がある | 10. 自由になる金銭が減る |
| 2. 一人である方が気楽 | 11. 家事などの仕事が増える |
| 3. ストレスがたまる | 12. 今までの仕事を失う |
| 4. 経済的に苦しくなる | 13. 配偶者の親の面倒をみなければならない |
| 5. 社会的責任が重くなる | 14. 異性と出会う機会がない |
| 6. 子育ての仕事が増える | 15. 結婚に興味がないから |
| 7. 介護の不安がある | 16. 家族を養う自信がないから |
| 8. 親とのつながりが薄くなる | 17. その他（ |
| 9. 自由時間が減る | 18. 特に理由はない |

問 17 家庭での男女の役割分担について、どのように考えていますか。(○は1つだけ)

1. 男女とも仕事をし、家事・育児は男女で平等に分担するのがよい
2. 男性は仕事、女性は家事・育児を分担するのがよい
3. 女性は仕事、男性は家事・育児を分担するのがよい
4. 男女とも仕事をし、家事・育児は主に女性が分担するのがよい
5. 男女とも仕事をし、家事・育児は主に男性が分担するのがよい
6. 男性は仕事をし、女性は家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をするのがよい
7. 女性は仕事をし、男性は家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をするのがよい
8. その他 ()
9. わからない

問 15で「1 結婚している(事実婚を含む)」と答えた方にうかがいます。

問 18 実際にあなたのご家庭での男女の役割分担はどうなっていますか。(○は1つだけ)

1. 男女とも仕事をし、家事・育児は男女で平等に分担する
2. 男性は仕事、女性は家事・育児を分担する
3. 女性は仕事、男性は家事・育児を分担する
4. 男女とも仕事をし、家事・育児は主に女性が分担する
5. 男女とも仕事をし、家事・育児は主に男性が分担する
6. 男性は仕事をし、女性は家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をする
7. 女性は仕事をし、男性は家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をする
8. その他 ()

問 19 あなたには現在子どもがいますか(○は1つ)

1. 子どもがいる →(次は 問20へ)
2. 子どもはいない

問 19で「2 子どもはいない」と答えた方にうかがいます。

問 19-1 あなたは、将来子どもを持ちたいと思いますか(○は1つ)

1. 将来子どもを持ちたい
2. 子どもを持ちたいと思わない

(次は 問19-1へ)

問 19-1で「1 将来子どもを持ちたい」と答えた方にうかがいます。

問 19-2 子どもを持ちたい理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもを育てることは楽しいと思うから
2. 子どもがいると家庭が明るくなるから
3. 子どもが好きだから
4. 子どもがかわいいから
5. 生きがいになると思うから
6. 家族の結びつきが強くなるから
7. 子どもを通じて交流が広がるから
8. その他 ()

問 19-1 で「2 子どもを持ちたいと思わない」と答えた方にうかがいます。

問 19-3 子どもを持ちたいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 出産・子育ての知識や自信がないから |
| 2. 子育てはめんどくさいから |
| 3. 子どもはきらいだから |
| 4. 自分の生活を楽しみたいから |
| 5. 仕事を優先したいから |
| 6. 子育ての経済的負担に耐えられないと思うから |
| 7. 自分のまわりに子育てを助けてくれる人がいないから |
| 8. 自分が子どもを虐待するのではないかと思うから |
| 9. 配偶者（パートナーなど）が子育てを望まないから |
| 10. 子育ての責任が女性にかたよっているから |
| 11. 地域の中に保育園など子どもをあずけられるところが整っていないから |
| 12. 地域の中に子どもが安心して遊べるところが整っていないから |
| 13. 地域の中で育児や子育てについて相談しやすい体制が整っていないから |
| 14. 勤め先の育児休業制度や子育てを支援する制度が整っていないから |
| 15. 受験競争や企業社会など、今の世の中は子どもにとってふさわしい時代とは思えないから |
| 16. いじめや差別・不登校など、子どもをとりまく問題があるから |
| 17. 地球環境の悪化や現在の住環境が子育てにふさわしくないから |
| 18. その他() |

(次は 問 21 へ)

問 19 で「1 子どもがいる」と答えた方にうかがいます。

問 20 あなたの現在のお子さん的人数と、理想の子どもの数を記入してください。

(1) 現在の子どもの人数	() 人
(2) 理想の子どもの人数	() 人

問 20-1 理想の子どもの数と現実の数にギャップがあると言われていますが、その理由として考えられるのは何ですか。(〇はいくつでも)

- | |
|--------------------------------|
| 1. 子育ての精神的負担が重くなりすぎるから |
| 2. 教育費など子育ての経費がかかりすぎるから |
| 3. 生活水準が落ちてしまうから |
| 4. 子ども一人一人の面倒をみる時間が十分にとれなくなるから |
| 5. 自分の就労状況からみて負担がかかりすぎるから |
| 6. 自分のやりたい勉強や趣味をする時間がなくなるから |
| 7. 住居のスペースに余裕がないから |
| 8. 家族の看護や介護があるから |
| 9. 子育ての社会的環境が整っていないから |
| 10. 健康・体力に自信がないから |
| 11. 高齢で出産する人が増えているから |
| 12. その他() |
| 13. 特にない |

すべての方にうかがいます。

問 21 子どもを育てやすい社会に必要なと考えられることは何ですか。(〇は3つまで)

- | | |
|-----|--|
| 1. | 子育てや子どもの発達などについての不安や悩みの相談支援体制の整備 |
| 2. | 児童手当や税金・教育費の軽減など経済的援助 |
| 3. | 子育てをしやすい職場づくりのための支援（職場の雰囲気、育児休業制度、労働時間の短縮等） |
| 4. | 男性も女性も家事・育児に参加する男女共同参画の意識づくり |
| 5. | 保育サービスの充実（待機児童解消、一時保育、延長保育、病後児保育など） |
| 6. | 子どもが安心して放課後を過ごせる居場所づくりの充実
（学童クラブ、児童館、放課後子どもひろば） |
| 7. | 公園や遊び場の充実 |
| 8. | 子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談できる場の充実 |
| 9. | 子どもが相談できる相談窓口の整備 |
| 10. | 学校教育の充実 |
| 11. | 小児科・小児歯科などの医療機関情報の提供 |
| 12. | 不妊治療や産科の医療機関情報の提供 |
| 13. | 妊婦健診の充実 |
| 14. | その他（) |
| 15. | 特にない |

問 22 あなたは、結婚や子育てに関する次のような考え方についてどう思いますか。

(それぞれ〇は1つ)

	1 そう思う	2 どちらかといえば そう思う	3 どちらかといえば そう思わない	4 そう思わない
1 結婚は個人の自由だから、してもしなくてもよい	1	2	3	4
2 結婚しても、うまくいかなければ離婚することはしかたがない	1	2	3	4
3 結婚しても、別々の名字のままにすることもかまわない	1	2	3	4
4 結婚しても、必ずしも子どもを産む必要はない	1	2	3	4
5 結婚はしたくないが、子どもは欲しい	1	2	3	4
6 結婚したら、子どもを産むべきだ	1	2	3	4
7 子どもの人数や何歳ごろに産むかを決めるとき、女性（妻）の意見を尊重した方がよい	1	2	3	4
8 子どもの世話は、父親も母親も同じにするのがよい	1	2	3	4
9 子どもが3歳になるまでは、母親が家庭で育てる方がよい	1	2	3	4
10 子どものことも大事だが、自分自身の生活も大事にしたい	1	2	3	4
11 自分のことを多少犠牲にしても、子どものことを優先すべきだ	1	2	3	4
12 女性は子どもを産んでも、仕事をやめるべきでない	1	2	3	4

地域での子育て支援についてうかがいます

問23 あなたは日頃、近所や同じ建物の方たちと、どの程度のお付き合いをしていますか。

(○は1つだけ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 家を行き来したり、一緒に出かけたりする付き合いがある |
| 2. おみやげ等の物のやりとりをする付き合いがある |
| 3. 立ち話をする程度 |
| 4. 会ったらあいさつをする程度 |
| 5. 顔を知っている程度 |
| 6. 全く顔も知らない |

問24 あなたは地域で子どもにかかわる活動をしていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

→ 問24で「1 している」と答えた方にうかがいます。

問24-1 活動を始めたきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 家族や友人から誘われたから | 6. インターネットを通して |
| 2. 会社や学校から勧められたから | 7. 自分から活動を始めた |
| 3. 開催された行事等に参加して | 8. 以前からその活動をしていた |
| 4. 区報などを見て | 9. その他() |
| 5. チラシ、ポスターなど広告物を見て | |

→ 問24で「2 していない」と答えた方にうかがいます。

問24-2 今後、活動してみたいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. してみたい | 3. どちらかというとしたくない |
| 2. どちらかというとしてみたい | 4. まったくするつもりはない |

問25 あなたは、次のようなところでやっている相談や情報提供を知っていますか。(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------|
| 1. 悩み事相談室 ※1 |
| 2. 若年者就労支援室「あんだんて」 ※2 |
| 3. しんじゅく若者サポートステーション ※3 |
| 4. 東京キャリアアップハローワーク ※4 |
| 5. 東京新卒応援ハローワーク ※5 |

※1 自分自身のこと、仕事のことなどさまざまな悩みごとを、問題解決に向けて相談員と一緒に考えます。面接相談は予約が必要です。 【問合せ】 03 (3341) 0801

※2 ひきこもりや不登校、進路に悩む若者とその家族を支援します。

【問合せ】 03 (3200) 3329

※3 仕事に就くことに悩みを抱えている方のご相談に応じます。

【問合せ】 03 (5348) 2143

※4 正社員を目指す方向けの個別支援を実施するハローワークです。

【問合せ】 03 (3770) 8609

※5 大学等の学生または、卒業した方を対象としたハローワークです。

【問合せ】 03 (3770) 8609

新宿区についてうかがいます

問 26 あなたは、新宿区が好きですか。(○は1つだけ)

1. とても好き 2. どちらかという人喜欢 3. どちらかというと嫌い 4. 嫌い

→ 問 26 で「1 とても好き」または「2 どちらかという人喜欢」と答えた方にうかがいます。

問 26-1 新宿区が好きな理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 新宿の文化やまちの雰囲気が好きだから
2. 交通や買い物・遊びなどの施設がたくさんあるから
3. 公共施設(図書館など)が充実しているから
4. 町会などの地域活動やイベントが活発だから
5. 子育て支援や高齢者のためのサービスが充実しているから
6. 住環境が良いから
7. 自然環境が良いから
8. 治安が良いから
9. その他()
10. 特に理由はない

→ 問 26 で「3 どちらかというと嫌い」または「4 嫌い」と答えた方にうかがいます。

問 26-2 新宿区が嫌いな理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 新宿の文化やまちの雰囲気が嫌いだから
2. 交通や買い物・遊びなどの施設が少ないから
3. 公共施設(図書館など)が充実していないから
4. 町会などの地域活動やイベントが少ないから
5. 子育て支援や高齢者のためのサービスが充実していないから
6. 住環境が悪いから
7. 自然環境が悪いから
8. 治安が悪いから
9. その他()
10. 特に理由はない

問 27 あなたは、これからも新宿区に住みたいと思っていますか。(○は1つだけ)

1. 住みたい 2. 住みたくない 3. わからない

問 28 最後に、少子社会に対する意見や新宿区に対する意見・要望などがあれば、ご自由にお書きください。



ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて●月●日（●）までにご投函ください。